

事情説明書 (特別の寄与)

この書類は、申立ての内容に関する事項を記載していただくものです。あてはまる事項にチェックを付け(複数可)、必要事項を記入の上、申立書とともに提出してください。

なお、この書類は相手方には送付しませんが、相手方から申請があれば、閲覧やコピーが許可されることがあります。

(代理人弁護士の方へ) 本書面は、申立人本人作成、代理人作成のいずれでもかまいません。申立書と重複した内容があっても、お手数ですが、記入してください。

第1 特別の寄与の前提となる問題についてお尋ねします。

1【当事者の範囲】 あなたと被相続人は、どのような親族関係にありますか。	<input type="checkbox"/> 私は、被相続人の () にあたります。
	※ 今回請求している相手方の他にも、被相続人の相続人はいますか。 <input type="checkbox"/> いない。 <input type="checkbox"/> いる。 ⇒その方々のお名前と続柄を書いてください。 (その人の氏名 被相続人との続柄) (その人の氏名 被相続人との続柄) <input type="checkbox"/> 分からない。
2【遺産の範囲】 遺産内容を知っていますか。	<input type="checkbox"/> 全部知っている。 ⇒別紙の遺産目録に書いてください。 <input type="checkbox"/> 一部知っている。 ⇒知っている範囲で、別紙の遺産目録に書いてください。 <input type="checkbox"/> 知らない。
	※ 被相続人に債務はありますか。 <input type="checkbox"/> ある。 ⇒以下に、債務の内容を書いてください。 (内容 残債務額) <input type="checkbox"/> ない。 <input type="checkbox"/> 分からない。
3【遺言書】 被相続人の遺言書はありましたか?	<input type="checkbox"/> 遺言書はなかった。 <input type="checkbox"/> 公正証書による遺言書があった。 <input type="checkbox"/> 自筆証書による遺言書があった。 ⇒下記 ※へ <input type="checkbox"/> 分からない。
	※ 裁判所による遺言書の検認は受けましたか。 <input type="checkbox"/> 検認を受けた。 ⇒検認を受けた裁判所名と事件番号を、分かる範囲で書いてください。 (家庭裁判所 支部 平成・令和 年(家)第 号) <input type="checkbox"/> まだ検認を受けていない。 <input type="checkbox"/> 分からない。

遺言書をお持ちの方は、初めての期日の1週間前までに、その写しを家庭裁判所に提出してください。

第2 今回の申立てについてお聞きします。

<p>1 今回の申立ての前に、相手方と特別の寄与に関する話し合いをしましたか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 話し合いをして、概ねまとまった。 ⇒<input type="checkbox"/>合意書あり <input type="checkbox"/>合意書なし</p> <p><input type="checkbox"/> 話し合いをして、一部まとまった。 ⇒<input type="checkbox"/>合意書あり <input type="checkbox"/>合意書なし</p> <p><input type="checkbox"/> 話し合いをしたが、まとまらなかった。 ⇒下記 ※へ</p> <p><input type="checkbox"/> 話し合いをしなかった。 (理由 _____)</p> <p>※ なぜ話し合いがまとまらなかったと思いますか? *複数回答可</p> <p><input type="checkbox"/> 感情的に対立してしまい、話にならなかったから。</p> <p><input type="checkbox"/> 話し合いに応じなかったり、避けたりしている相続人がいるから。</p> <p><input type="checkbox"/> 特別寄与料をいくら払うかで揉めたから。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (_____)</p> <p><input type="checkbox"/> 分からない。</p>
<p>2 今回の申立ては、どの類型に当たりますか。どれにも当てはまらない場合は、「その他」に具体的に書いてください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 療養監護 ⇒以下に具体的内容を書いてください。 (_____)</p> <p><input type="checkbox"/> 家業従事 ⇒以下に具体的内容を書いてください。 (_____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 _____)</p>

特別の寄与に関する合意書等をお持ちの方は、初めての期日の1週間前までに、その写しを家庭裁判所に提出してください。

第3 関連する事件についてお尋ねします。

<p>1 被相続人の遺産分割は終了していますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 終了している。 ⇒ 家庭裁判所の調停や審判で終了した場合は、その裁判所名と事件番号を分かる範囲で書いてください。 (家庭裁判所 支部 平成・令和 年(家)第 号)</p> <p><input type="checkbox"/> 終了していない。 ⇒ 家庭裁判所に調停や審判が係属中の場合は、その裁判所名と事件番号を分かる範囲で書いてください。 (家庭裁判所 支部 平成・令和 年(家)第 号)</p> <p><input type="checkbox"/> 分からない。</p>
<p>2 本件の相手方以外にも相続人がいる場合、その相続人に対して、特別寄与料の請求をしていますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 請求している。(その相続人の名前 _____) ⇒ 家庭裁判所に調停や審判が係属中の場合は、その裁判所名と事件番号を分かる範囲で書いてください。 (家庭裁判所 支部 平成・令和 年(家)第 号)</p> <p><input type="checkbox"/> 請求していない。</p>
<p>3 あなた以外の被相続人の親族のうち、相続人に対して、特別寄与料の請求をしている人がいますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> いる。 ⇒その方お名前と続柄を書いてください。 (その人の氏名 _____ 被相続人との続柄 _____)</p> <p><input type="checkbox"/> いない。</p> <p><input type="checkbox"/> 分からない。</p>

ふりがな

令和 年 月 日

申立人

印

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

遺 産 目 録 (特別受益目録, 分割済遺産目録)

【建 物】

番号	所 在	家 屋 番 号	種 類	構 造	床 面 積	備 考
					平方メートル	

(注) この目録を特別受益目録又は分割済遺産目録として使用する場合には、(特別受益目録又は 分割済遺産目録) の の部分をチェックしてください。また、備考欄には、特別受益目録として使用する場合は被相続人から生前に贈与を受けた相続人の氏名、分割済遺産目録として使用する場合は遺産を取得した相続人の氏名を記載してください。

遺産(/)

